

た よ り



〒518-0814 伊賀市上友生785番地

TEL&FAX; 0595 (21) 8839

URL: <http://www.iga.ed.jp/igaken>E-mail: iga-ken@iga.ed.jp「**実**い**多**き**2**学期」が始まりました♪

39日間の夏季休業を終え、2学期が始まりました。6月末の猛暑のような日はあまりありませんでしたが、この夏も大変暑い日が続きました。8月後半に入ると天候が不安定になり、蒸し暑い日が多く、ほぼ毎日のように雷雨がありました。夏季休業中でなければ子どもたちの登校や下校の時間帯にあたり、対応が難しいだろうと思うことが多々ありました。



さて、新型コロナウイルス感染が全国的に激増し、本市においても拡大しています。そのような厳しい状況の中で2学期を迎えたことに緊張感と危機意識を強く持ち、感染拡大防止に向け、今学期もすべきことを日々適切に実行していくしかありません。感染拡大状況を鑑み、今まで以上に危機管理対応を基盤に据えることが重要になります。一方で、状況を的確に把握するとともに対策を十分講じ、教育活動や行事を実施し、子どもたちの成長につなげていくことも大切なことです。バランスをしっかりと取りながら充実した教育活動を進めていきたいものです。

長期休業明けには毎回記載していることですが、揺れる子どもが必ずいます。表情や言動に表れる子どももいれば、出さない（出せない）子どももいます。このことを教職員で再確認し、具体的な手立てを講じながら、子ども一人ひとりをより多くの教職員で見守り、組織として対応していくことを大事にしたいですね。1学期末にお返しした Q-U 調査も効果的に活用ください。



長丁場の2学期です。子どもたちも教職員の皆さんも、息切れすることなく笑顔で一日一日を過ごしていかれることを心より願っています。当センターにおきましても、2学期に予定している研修講座をより充実できるよう取り組んでいきます。新型コロナウイルス感染状況によっては、実施方法を変更しながら、多くの皆さんが受講でき、日々の授業や教育活動へのプラスとだけいただけるよう、精一杯取り組んでまいります。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

「教育施設訪問」がありました♪

7月25日(月)、伊賀市教育委員の方々による教育施設訪問がありました。

当センター職員から、「伊賀市教育研究センター諸活動」「教職員の授業力向上等の研修の機会の提供」「ふれあい教室の活動」「教育相談の状況」等について説明をした後、教育委員の皆さんからご質問やご意見をいただきました。

教職員、特に初任者を始めとする経験の少ない教職員への支援体制や研修の状況、市全体の不登校児童生徒の状況、ふれあい教室での取組・活動及び一人一台端末やMAXHUBを活用した支援状況等が話題になりました。

いただいたご意見をもとに課題を整理するとともに、具体的手立てや方向性を明確にし、2学期以降の取組・活動にいかしていきます。

懇談の中で、大会議室に無線LANが整備されていないことを伝えると早速ご尽力いただき、8月中旬に大会議室のLAN整備が実現しました。今後、1人1台端末を使用しながらの研修が実施できるようになりました。



夏季研修講座を終えて♪～学びを日々の授業実践へ～

夏季休業中に実施しました12の研修講座へ多数ご参加いただき、ありがとうございました。それぞれの研修講座における学びの様子は、「研修ニュース」をご覧ください。

8月3日(水)の教育研究集会は、3年ぶりに伊賀市文化会館で実施することができました。東京学芸大学ICTセンター教授 森本 康彦さんを講師にお迎えし、「ICTの効果的な活用による主体的・対話的で深い学びの創造」という演題でご講演いただきました。新型コロナウイルス感染が拡大していることから、参集を基本としながら各学校・園でのリモートでの参加もできるようにしたことはこれまでにない取り組み方となりました。

各研修講座のアンケートを読ませていただきましたが、それぞれの実践と重ねながらの記述が多く、2学期にいかしていきたいという決意を強く感じました。学ばれたことを各学校・園で還流いただき、今後の実践へいかしていただきますようよろしくお願いいたします。



2学期も学校・園へ訪問します(お願い)♪

1学期に、全校長先生・園長先生を訪問し、学校・園経営の実際や学校・園の様子についてお話を伺いました。また、授業の様子もを見せていただきました。

2学期も、可能な限り学校・園を訪問させていただきたいと考えています。各学校・園では、初任者が自信を持って授業に臨めるように支援体制を構築しながら取り組まれていると思いますが、当センターとしましても、初任者の方々の授業を参観し、授業を基盤とした学級経営、学級づくりの様子についてともに考えることにより、子どもたちも初任者の方も成長できるようにサポートできればと考えています。



随時、お声がけをさせていただきますので、その際にご協力いただきますようお願いいたします。

書籍を追加しました♪～書籍コーナー～

当センター3階「会議室2」内に、「書籍コーナー」を設置したことを4月にお知らせしましたが、この度、以下の書籍を追加しました。貸し出しもできますのでぜひご活用ください。

(①～④：購入 ⑤：特別支援教育連続講座の飯田講師様から寄贈いただきました)



①発達障害のある子へのやさしい「個別の指導計画」作成ガイド(明治図書)

喜多好一・齋藤代一・山下公司

②個別の指導計画作成と評価ハンドブック(学研) 海津亜希子

③発達障害のある子のサポートブック(学研) 榊原洋一・佐藤暁

④発達障害のある子のサポートブック第2版(学研) 榊原洋一・佐藤暁・秋山明美・師岡秀治

⑤気になる子どもが変わる16の鉄則(中央法規) 三重県立かがやき特別支援学校あすなろ分校

雑感：この夏の振り返りを…①この夏も、ゲンキキッズに通う子どもたちやスタッフの方が当センターを利用されました。体育館での活動、小会議室での学習や昼食等、にぎやかに活動されていました。夏季休業中はふれあい教室が閉級となり通級生の声がなくさみしくなりますが、連日ゲンキキッズの子どもたちの声が聞こえることはとてもいいなあと思うようになりました。②雨上がりの日、研修講座が始まる前のことでした。1台の車が運動場に入ってきたかと思うとかなり中側を通りながら土手側に駐車されました。カーブの轍ができました。研修講座の終わりに「スポ少が使用するので帰りの際はできる限り外側を徐行してください。」とお願いすると、帰りはその車も含め、皆さんが外側をゆっくりと出て行かれました。ありがたいなあと思いました。③まだまだ暑さは厳しいですが、運動場南側の桜の葉が緑色から黄色・茶色に色が変わってきました。確実に季節が動いていることを実感しています。しかし、運動場や土手にかなりの草が！！10/1(土)に環境整備作業を予定していますが、それまで一頑張りします。